

施設関係者評価実施報告書

2023 年 2 月 17 日

報告者氏名 社会福祉法人 清隆厚生会
理事長 坂崎 隆浩

①全体評価

こども園移行に伴う職員の研修、さらに昨年度からのコロナ禍の中の保育と非常に厳しいさが予想されたが、園としては十分な教育・保育がなされたことは大変意義深いことであり保育の質維持向上にもきちんと取り組んでいる。コロナ状況が全面的に終息しないが、政府の方針変更にきちんと対応しながら、保健管理に十二分に配慮し、新年度も認定こども園としてより良き教育・保育・子育て支援をら邁進してもらいた

②学校評価の個別評価

*各項目の（ ）内に数字を記入してください。

5～十分達成されている 4～達成されている 3～どちらでもない

2～取り組まれているが成果が十分でない 1～取り組みが不十分である

教育課程・指導	(4)
こども園の要領に沿った計画に沿って十分な指導がなされ効果を上げていると考えられる。	
保健管理	(5)
コロナと日常保育や行事の関連を鑑みた保健管理がなされた。	
安全管理	(5)
コロナ対応として、検温や消毒などの対応とともに、日常の避難訓練等もきちんと行われていた	
特別支援教育	(4)
年々増える気になる子に対する直接の指導及びその過程への配慮がよくなされている。	
組織運営	(5)
こども園への移行による新たな体制であったが、園長を中心にスムーズな運営であった。	
研修(資質向上の取組)	(4)
法人研修等も含め、オンライン研修が多くなり、有効的に研修に参加していた。	
教育目標・学校評価	(5)
教育目標に対して実践へのかかわり方、それに伴う自己評価・公開保育などきちんとなされてい	
情報提供	(5)
園行事の変更等の連絡など、細かな情報提供がなされていた。	
保護者・地域住民との連携	(5)
ホームページ等を駆使し、園児の成長の一端を報告したり連携をとっている。	
子育て支援	(4)
保護者の支援を平素よりも手厚くするとともに地域への情報発信もなされていた。	
預かり保育	(5)
一時預かりも含め、対応がきちんとなされていた。	
教育環境整備	(5)
計画に沿った教育指導とともにそれに伴った環境整備がなされた。	